

お天気解説 アキラのズバツと

大切な上空の観測

令和7年7月25日

江戸川区気象防災アドバイザー 藤井 聡

暑い日が続いていますが、いかがお過ごしでしょうか。

南海上には台風が3個発生しています。

今年は気象庁の業務開始150年（[5月30日号参照](#)）で

ですので、今回は気象観測について取り上げてみましょう。

正確な天気予報を作るために、上空の観測が重視されるようになりました。そこで開発されたのが「ゾンデ」といわれる観測機器です。ゾンデは気温、湿度、風向風速などの要素を観測でき、無線でデータを送ることができます

（ラジオゾンデ）。気球にこのゾンデを付けて飛ばし、上空の気象要素を1944年から観測するようになり、寒気

や暖気、上空の強い風の状況などが分かるようになりました。

天気予報で聞く「輪島上空5500mで-36℃の

寒気が…」というのは、この観測によるものです。ゾンデの開発により、上空の天気図作成や台風観測が進歩しました。

また、以前は、台風の観測も飛行機からゾンデを落として最大風速や中心気圧などの勢力を
実測していました。やがて気象衛星による観測も始まり、宇宙から雲や上空の風などを観測で
きるようになって、台風の発生や位置も正確にわかるようになったため、現在、気象庁では、
飛行機観測による実測ではなく、気象衛星からの写真により台風の勢力を推定しています。

天気予報には上空の観測が不可欠です。地上からラジオゾンデを飛ばす観測は、今も日本を
含め世界の国々で実施されています。日本で観測されたデータは海外に、そして、海外で観測さ
れたデータも日本に入ってきます。そして、予報作成に活用されているのです。



写真 空を飛ぶラジオゾンデ(気象庁高層気象台 HP より)

2025年07月25日11時 気象庁 発表				
日付	今日 25日(金)	明日 26日(土)	明後日 27日(日)	
東京地方	晴 	晴時々曇 	晴時々曇 	
降水確率(%)	-/-/20/20	0/0/20/20	20	
信頼度	-	-	-	
東京 気温 (℃)	最高	35	34 (33~37)	
	最低	-	26 (24~27)	

東京地方の週間天気予報より

(気象庁HPから抜粋)

週末はまた暑くなりそうですね。熱中症に
気を付けてください。

クリックすると気象庁による新しい情報が見られ
ます。